

文化財の見方・楽しみ方 16

～長崎小学校通学区域の巻～

今回は、長崎小学校通学区域の文化財や旧跡を紹介していきます。右下の地図は、明治時代の地図に載っている道や川を落とし込んだものです。黒の実線が現在でも残る道、黒の点線が区画整理で失われた道です。青色の実線が川を表しています。

小学校裏門から北へ突き当たりまで進むと、長崎3-29の丁字路に「庚申塔」という江戸時代の石塔が2基建っています。2基の庚申塔には、写真のように、三猿【みざる・きかざる・いわざる】が彫刻されていて、「青面金剛」という神様や鶏の絵も彫られています。じっくり観察してみましょう。

庚申塔の前を東西につなぐ道は、明治時代の地図に描かれている村道です。東に進むと椎名町サンロードに出ますが、かつてサンロードには「谷端川」という川がありました。昭和初期頃に埋められて、今のような道路になりました。東に進むと、御嶽神社のすぐ南に五差路がありますが、昔は、大山道と長橋道という2つの古道の分岐でした。五差路付近から南側は、「長崎一丁目遺跡」という遺跡が知られており、発掘調査によって、室町時代から人々が村落を営み始めたことがわかっています。

長崎神社本殿は幕末に建てられたと言われています。また、椎名町駅前の金剛院山門は、江戸時代に薬医門という様式で建てられており、区の有形文化財に指定されています。大正時代頃、長崎神社周辺には住居が並び、谷端川があった近辺は田畑の広がる農村でした。農村の名残として地域に伝わる踊りが、区の無形民俗文化財に指定されている「長崎獅子舞」です。5月の祭礼では獅子舞を神社や辻で披露しますが、昔は黄金色に実る麦畑の中を練り歩いていたそうです。

長崎小学校通学区域は、多くの歴史を学ぶことができる地域です。実際に文化財めぐりに出かけてみましょう！



▲ 駒型庚申塔と笠付角柱庚申塔 (区登録有形文化財)



▲ 長崎小学校通学区域の古道・川

お問合せ 庶務課文化財グループ 03-3981-1190

菱田統括指導主事の つぶやき



ある大学の先生と区内の学校から別の区内の学校への移動を一緒にする機会がありました。移動中は、豊島区の教育や学校の様子について話をしていました。

次の学校に着き、校長先生との話の中に道中目にした地域の様子や看板、聞こえてきたラジオの内容がありました。大学の先生は、私と会話をしながらも学校を知る材料を集めていたのです。

学校の働き方改革が言われて数年が経ちましたが、教員の残業時間は少ししか減っていないとの報道がありました。今回、大学の先生から、働き方改革のヒントをいただきました。

ひとりじゃないよ 相談してね

豊島区はいじめ根絶に向けて「豊島区いじめ防止対策推進条例」を制定しています。

● 豊島区教育センター教育相談

名前を言わなくても相談できるよ。LGBTなどの相談もどうぞ。

03-3983-0094

開設日時：月～土曜日（祝日・年末年始を除く）午前9時～12時、午後1時～5時

● 豊島区子ども家庭支援センター

保護者の方の子育てについての相談や、地域で気になるお子さんの相談もできます。子どもの悩みも相談できるよ。

東部子ども家庭支援センター 03-5980-5275、0120-618-471

西部子ども家庭支援センター 03-5966-3131

開設日時：月曜日～金曜日 午前9時～午後6時 / 土曜日：午前9時～午後5時

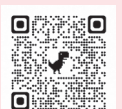
● 豊島区子ども若者総合相談「アシスとしま」

子供からおおむね39歳までの若者の悩み、困りごとは「アシスとしま」へ！

03-4566-2476

受付日時：月曜日～金曜日 8時30分～16時30分
（祝日・年末年始を除く）

タブレットからも相談できます



● すずらんスマイルプロジェクト

生きづらさを感じる10代から20代の若い女性を支援するため、豊島区役所で生まれたプロジェクトです。どんなことでも大丈夫。あなたの“なんとなく”を聞かせてください。

詳しくはこちら▼

